

大垣市教育振興基本計画（文化振興分野）策定委員会第2回会議録

- 1 と き 令和元年8月30日（金）13:30～15:15
- 2 と ころ 大垣市役所北庁舎 北館2階会議室
- 3 出席委員 名和 永山、井上 瞳、大熊 潔、廣瀬 龍祥、平塚 剛、大橋 まり子
（オブザーバー）坂 喜美和
- 4 欠席委員 なし
- 5 事務局 教 育 長 山本 譲
庶 務 課 課長 山下 直人
文化振興課 課長 中井 正幸、 主幹 箕浦 利仁
主幹 竹中 稔、 主査 内山 良
- 6 傍 聴 者 1名
- 7 議 題
 - (1) 開 会
 - (2) あいさつ
 - (3) 議 題
 - ① 第1回会議等の意見について
 - ② 大垣市教育振興基本計画（文化振興分野）（案）について
 - (4) そ の 他

8 議事録

<開会 13:30>

| 発言者 | 発言内容 |
|-----|---|
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> ・挨拶 ・資料確認 |
| 教育長 | <挨拶> |
| 委員長 | <ul style="list-style-type: none"> ・本日の会議は、個人情報などの非公開とする案件に該当する事案がないことから、公開とします。 |
| | <傍聴者入室 1名> |
| 委員長 | <ul style="list-style-type: none"> <議題1 第1回会議等の意見について> <議題2 大垣市教育振興基本計画（文化振興分野）（案）> ・議題1、2について、関連がありますので一括して説明をお願いします。 |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> <配布資料の説明> ・資料No.1 第1回会議等の意見について ・資料No.2 大垣市教育振興基本計画（文化振興分野）（案） |
| 委員長 | <ul style="list-style-type: none"> ・資料No.1 の2 教育振興基本計画策定委員会での意見について、参加委員の方からお話をお願いします。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・「グローバル社会」へ対応した内容について、文化振興分野に限らず、全ての分野で全体的に触れられていない部分が多いという指摘があった。 ・スポーツ分野では、サッカー少年団が韓国やドイツと交流しており、姉妹都市などとの国際交流があるという点で評価されていた。 ・文化面でも、国際交流などを含めていけるとよい。 |
| 委員長 | <ul style="list-style-type: none"> ・つづいて、目標別にご意見をいただきたい。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・基本目標1～4を通して、文化芸術に係るボランティアとして、大垣文化推進コミュニケーター制度を企画し、募集してはどうか。 ・大垣文化とふれあい、楽しむという観点から、年齢別に25人ほど募集するもの。 ・1年間の研修を行い、研修を受けた方々の発想を受け入れながら、事業展開をするというものを提案する。この制度は全国的にも広がりを見せている。 |
| 委員長 | <ul style="list-style-type: none"> ・つづいてお願いします。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・俳句の投句について、インターネットの割合はどの程度あるか？ |

| 発 言 者 | 発言内容 |
|--------|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・学校授業の時間を使って投句数を増やすことも考えていくのか？ |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> ・十六万市民投句のインターネット投句数については、投句者が高齢の方が多くことなどから月 100 件程度。高校生以下については、学校で作成し、紙面での応募となる。 |
| 委員長 | <ul style="list-style-type: none"> ・つづいてお願いします。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・創造し、表現し、発信することに関して、創造することも難しいが、重要なのは発信方法だと思う。 ・創造し、表現していくことを考えているのであれば、広め方、発信することに関しても触れる必要がある。 ・「グローバル社会」について、事業展開時には様々な手続きが必要になるので、そのあたりの検討も必要。 |
| 委員長 | <ul style="list-style-type: none"> ・つづいてお願いします。 |
| オブザーバー | <ul style="list-style-type: none"> ・目標 1 には「次代を担う子どもや青少年たちが」とあるが、基本施策には「子どもたちが」となっているため統一が必要ではないか。 |
| 委員長 | <ul style="list-style-type: none"> ・つづいてお願いします。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・目標 1 の文化芸術等に触れる機会の充実はとても重要なことだと思う。 ・AI を使いこなす人材を育てるためには、人間本来の豊かな感性を育てることが重要だと思う。学校教育においても、文化芸術等に触れる機会の充実が重要になってくる。 ・市からは、劇団四季「こころの劇場」を観劇する機会を頂いており感謝している。こういった機会をさらに拡充していただきたい。 |
| 委員長 | <ul style="list-style-type: none"> ・つづいてお願いします。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・目標 1 では、観劇の機会などを充実していただきたい。 ・目標 2 では、「日本の伝統的な生活文化である茶道、華道、書道等」に音楽と美術も入っているので、そこに邦楽、能楽などの伝統芸能も追加する必要がある。 |
| 委員長 | <ul style="list-style-type: none"> ・ありがとうございました。 ・基本施策について、「さらに」以降が具体的な内容となっているので、表現を検討してもよいのではないか。 |
| 委員長 | <ul style="list-style-type: none"> ・つづいて、目標 2 についてお願いします。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・目標 1～4 に共通して、人づくりが重要であると考えている。 |
| 委員長 | <ul style="list-style-type: none"> ・つづいてお願いします。 |

| 発 言 者 | 発言内容 |
|--------|---|
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・基本施策の取り組みそれぞれに対して、指標が設定されているが、できるだけ施策と指標が一致しているとよい。 |
| 委員長 | <ul style="list-style-type: none"> ・指標については、数値として取り上げようとするところといった形になってしまうのではないか。 ・つづいてお願いします。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・伝統文化と生活文化は別物ではなく、伝統文化の先に生活文化がある。今の暮らしを良くするために、過去のことを知らなければいけないということ。 ・文化の相互交流は、別物の組み合わせだけでなく、古いものと新しいものの組み合わせも重要。こういったことを明確に表現できると良い。 |
| 委員長 | <ul style="list-style-type: none"> ・つづいてお願いします。 |
| オブザーバー | <ul style="list-style-type: none"> ・基本目標 2 について、情報発信は大変重要であると実感している。 ・ホームページで事業紹介をするが、ホームページを見る人は興味がある人。ホームページを見ない人に、どうやって紹介していくかが大きな課題。 ・事業団では、ショッピングセンターに出向いてグッズ販売している。 ・指標にあるホームページの情報発信数は、成果は上がりやすいが、ホームページに限定してしまうと、情報を届けるという目的としてはなかなか難しいと思う。 ・広報などでシリーズものとして発信する方が実際の効果はある。 ・最近では、経済産業省で、著名なユーチューバーと組んで事業展開をしている事例が印象に残っている。ホームページに限定せず、ほかの方法も検討してもよい。 |
| 委員長 | <ul style="list-style-type: none"> ・つづいてお願いします。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・日本の伝統的な生活文化について、学校では家庭科の授業で和装なども実施している。授業に際して、謝礼やクリーニング代を学校が負担しているので、助成があるとありがたい。 ・多様な文化芸術を理解するについて、美術と音楽等の異文化が融合した新たな文化創造とある。ゲームやダンスなど新しい表現も含まれると思う。子どもを対象として人づくりをするということであれば、まだまだ具体的な実践例や、アウトリーチが少ない。この部分 |

| 発 言 者 | 発言内容 |
|--------|--|
| | <p>について学校への情報提供や団体の紹介をしていただけるとありがたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人づくりについては、学校の子どもだけが対象ではないと思う。学校以外では、文化施設が中心になるかと思うので、特定の人しか集まらない場所で、相互交流の場をどうやって作るかが課題。 ・元気ハツラツ市で中学校の合唱団が発表したけど、そこには、民謡や、フォークバンドの方もおられた。市民にとっての、豊かな多様な文化芸術が交流し合う場は、こういったところにもあるのかもしれない。 |
| 委員長 | <ul style="list-style-type: none"> ・つづいてお願いします。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・「グローバル社会」に関して、文化振興分野に限ることではないかもしれないが、具体例としてお伝えする。 ・群馬県の大泉町は、ブラジル人が多い町であり、ブラジル人のコミュニティとの融合を目的にしたイベントなどが開催されている。 ・大垣でも、様々なコミュニティが分断されない教育、施策を望む。 ・子どもたちが、大垣市の中でどれだけの外国の方が住んでいるかとその背景を調べたりする学習や、現代アートを使用したプロジェクトなどを実施できるとよいと思う。 |
| 委員長 | <ul style="list-style-type: none"> ・つづいて目標3についてお願いします。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・墨俣小学校では、ボランティアを活用してまち歩きや、裁縫活動をしている。地域の方と触れ合えていると感じる。 |
| 委員長 | <ul style="list-style-type: none"> ・つづいてお願いします。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・指標について、企画事業数となっているが、既存の企画事業への参加人数を増やしていくこともよい。 |
| 委員長 | <ul style="list-style-type: none"> ・つづいてお願いします。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・ふるさとに愛着を持つことが大切かと思うが、大垣のことをよく知ることが必要。大垣科を受講している子どもは、大垣への愛着を持ってきているように感じる。 ・ふるさとへの愛着を持てるようになれば、自然と様々なことが継承されるようになるのかなと思う。 |
| 委員長 | <ul style="list-style-type: none"> ・つづいてお願いします。 |
| オブザーバー | <ul style="list-style-type: none"> ・基本施策3の「市民への普及に努めます」について、何を普及するのがわかりにくい。表現を変えてはどうか。 |

| 発 言 者 | 発言内容 |
|--------|--|
| 事務局 | ・趣旨としては、5人の先賢や、ほかの先賢を企画展や講座で紹介し、偉業を成し遂げた背景などを広く市民に伝えたいということ。 |
| 委員長 | ・つづいてお願いします。 |
| 委員 | ・教育の水準の維持向上が図られた一方で、ふるさとの教科を学ぶことが課題となっている。 ・昼飯大塚古墳については、すばらしい教材、遺産だと思うので、子どもたちが見学し、体験できるようご支援をいただきたい。 |
| 委員長 | ・つづいてお願いします。 |
| 委員 | ・佐藤三吉の銅像が東京大学にあるが、実際に現地で銅像を見ると大垣のすごさが実感できる。東京の科学博物館には、金生山の石がある。修学旅行で、東大に行って銅像を見たり、科学博物館に行ったり、東京で大垣を知るツアーなどを考えてもよいと思う。 |
| 委員長 | ・つづいて目標4についてお願いします。 |
| 委員 | ・大垣に関連する展示物や文化財などで、市外にどういったものがあるか、データベースがあってもよいと思う。 |
| 委員長 | ・ありがとうございました。つづいてお願いします。 |
| 委員 | ・大垣周辺の地域についても取り込んで事業を実施していけるとよい。 |
| 委員長 | ・つづいてお願いします。 |
| オブザーバー | ・文化事業団では、創造都市事業と社会包摂事業の2本柱で事業を進めている。市も同じ方向を向いて事業を実施している。平成24年度に文化庁長官表彰を受けているが、これを活用しきれていない現状があるが、文化の力を活用したまちづくり、人づくりができる土壌が出来つつある。 |
| 委員長 | ・つづいてお願いします。 |
| 委員 | ・文化事業団との連携をとりながら事業を進めていくのが望ましい。 |
| 委員長 | ・つづいてお願いします。 |
| 委員 | ・東京では、ボランティアを育てて、ボランティアが事業を企画している。こういったシステムができるとよい。 ・名古屋市のやっとかめ文化祭というものもある。色々な施設、大学などを巻き込んで、行政と文化施設、大学それぞれにメリットがある。 |

| 発 言 者 | 発言内容 |
|-------|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・名古屋市の文化事業団の夏休みの事業だが、文化施設や、ダンス教室、絵画教室をまとめて、夏休みのイベントを開催している。こういったことができる、大垣のことを発信できると思う。 ・年ごとに予算組みができ、1年目は旬会の年、2年目は現代美術の年、3年目は伝統文化の年といったようなことが出来るのであれば、年ごとに定めたテーマに合わせたイベントを、年間通して開催するようなことも面白い。 ・文化政策学会という学会がある。市から学会に参加し、様々な事例などの情報収集することも大切かと思う。 |
| 委員長 | <ul style="list-style-type: none"> ・ありがとうございました。 ・本日の意見を事務局でご検討いただき、次回の会議に提示をお願いします。 |
| 教育長 | <ul style="list-style-type: none"> ・基本計画の中では、具体的な施策を示していないが、本日の意見の中には、具体的な施策についてのご提案などもあった。本日のご意見を参考にしながら、基本施策に沿って事業を進めていきたいと考えている。 |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> ・文章の表現、指標目標の関連など気づかされることがあった。ご指摘の内容を精査し、次回の会議を開催します。 ・第3回開催日は、9月17日（火）13:30から。 以上を持ちまして、終了します。 |

<開会 15:10>